

SUGA

国際規格対応の海外モデル 国内販売開始。

ISO-IEC-ASTM-SAE-AATCCなど国際規格に対応
キセノンウェザーメーター **GX90**

製品に関するお問い合わせ
03-3354-5241 (本社)東京都新宿区新宿5-4-14 www.sugatest.co.jp

スガ試験機株式会社



Standard Blocks for Hardness

日本産業規格準拠

JIS,ISO 準拠
高精度
硬さ基準片
www.ystl.jp

株式会社 山本科学工具研究所
YAMAMOTO SCIENTIFIC TOOL LABORATORY CO.,LTD.



三次元測定機 日常点検ツール クォリティーマスター

米国立標準技術研究所(NIST) 校正の試験所認定プログラム NVLAPを取得

三次元測定機の精度に 自信はありますか?

株式会社 浅沼技研
〒431-1103 静岡県浜松市西区湖東町4079-1
TEL 053-486-1110 FAX 053-486-1109

測定計測展 M-14



有力企業の製品・技術

順不同

測定計測展

マグネスケール

マグネスケールの「ミューメイトプラス」は、高精度・高分解能のデジタルレベラゲージ。液密ディスプレイに多彩なデータ表示で、アナログ計測の使い勝手をそのままにデジタル化した。無線通信規格「ブルートゥース」を搭載し、無線経由でもスマートフォンやパソコンへ簡単に測定データの送信と保存ができる。

最高分解能3.5μmの「6DOF計測システム」は、同社の「2次元レベラスケール」に、格子干涉方式という独自の原理で構成した非接触変位センサを追加した3次元計測システム。コンパクトかつ高分解能で、再現性の高い多自由度計測を実現した。

浅沼技研

浅沼技研は試作品製造のための砂型アルミ鋳造、機械加工、測定を専門に手がける。精密測定・ブロックゲージ校正など各種測定サービスを通じて顧客のモノづくりをサポートする。今回、独自に開発・製品化した測定支援ツール「クオリティマスター(QM T/QMS)」を提案する。

同製品は接触式3次元測定機の日常点検用に開発された精度確認ツール。円筒形状の本体に測定基準となる12方のリングゲージを配置。これらを測定・評価することで3次元測定機の精度を確認できる。実際の製品測定に近い測定動作、首振り測定など姿勢変更にも対応する。

スガ試験機

スガ試験機はキセノンウェザーメーター「GX90」と塩水噴霧試験機「STP-100」を展示する。GX90は国際規格準拠のISOを、STP-100は国際規格に対応し、2020年に海外向けに発売した大容量モデルで、今年から国内で販売する。STP-100は最新のISO9227に対応し、国内外で販売を開始している。

また、色彩測定の新製品3機種「ロス・ヘイズ・写像性」を展示する。最大5角度を同時に測定できるクロスメーター、試料をさらに取り付けやすくなったヘイズメーター、光源のLED化により測定時間を大幅に短縮した写像性測定器である。

山本科学工具研究所

山本科学工具研究所は硬さ基準片の専門メーカー。硬さ基準片は各種硬さ試験規格で規定された、硬さ試験機の定期検証や日常点検に使用される。JISやISO規格に準拠する同社の高精度硬さ基準片は、優れた硬さ均一性と安定性、普遍的な値が高く評価され、日本だけでなく世界各国でも利用されている。ISO9001およびJCS認証取得。

ブースでは新製品の硬さ基準片「HRBW」「HR30TW」「HR15TW」(超硬合金球圧子測定器)など、各種硬さ標準工具を展示する。また硬さ基準片の適切な使用方法などの技術資料を配布する。

測定計測展 / TEST 2023

— ほか3展示会 — 東京ビッグサイト あす開幕



多くの来場者が訪れた2021年の測定計測展(主催者提供)

測定計測展

「測定計測展2023」は計測全般に関する総合展。主催は日本光学測定機工業会と日本精密測定機器工業会。隔年開催され、今回は約60社・団体が出展する。自動車・ロボット・航空機関連などに用いられる光学・精密測定のほか、幅広い計測業界の最新製品・技術が集まる。研究・開発部門・品質管理部門、生産技術部門の担当者も多く来場する。

会場内では専門技術者による技術相談コーナーが開かれる。成形加工技術の高度化に伴い、加工物も複雑になり、測定機器も多様化している。こうしたことから、3次元測定機、光学測定機、ダイヤル・デジタルゲージ、ノギス、マイクロメーターなどに関する相談を受け付ける。

13日10時半からは経済産業省製造産業局産業機械課の大森洋平課長補佐が、製造業を巡る現状と課題をテーマにした基調講演を行う。15日には産業界技術総合研究所の企画による「測定計測展2023」は計測全般に関する総合展。主催は日本光学測定機工業会と日本精密測定機器工業会。隔年開催され、今回は約60社・団体が出展する。自動車・ロボット・航空機関連などに用いられる光学・精密測定のほか、幅広い計測業界の最新製品・技術が集まる。研究・開発部門・品質管理部門、生産技術部門の担当者も多く来場する。

スペシャリストに相談 / 解決のヒントあり

TEST2023 (総合試験機器展)

「総合試験機器展(TET 2023)」は材料・環境試験、計測・評価に関する総合展。主催は日本試験機工業会で、2年に1度開催される。試験機メーカーをはじめ約60社・団体が出展する。

試験機は材料・製品の品質管理、品質保証に欠かせない。同展では製品性能を保証するための試験・計測機器が集まる。硬さ・疲れ・衝撃試験機、粘性・流動特性試験機、試験片、動力・釣り合い試験機、温

TESTは試験機ユーザーが多く訪れる(TET2022は主催者提供)

そのほか3展

「センサエキスポジャパン2023」は産経新聞社が主催する、センサに関する展示会。センサに関する展示は、ネットワークに関する展示が見られる。各種センサー、IoTデバイス、MEMS技術、画像機器、産業用カメラ、ソフトウェア、その他関連製品・情報が紹介される。

「自動認識総合展」は自動認識技術・ソリューションの専門展。主催は日本自動認識システム協会。自動認識技術が求められる「省力・効率」の分野、人が安心して生活できる「安全・安心」の分野、物流・製造現場の「見える化」の分野に訴求する。具体的にはバーコード、2次元シンボル、無線識別(RFID)、画像認識、生体認証などの先端自動認識技術これらの技術を生かしたソリューションや応用システムを展示する。

「特許・情報フェア&コングレッション」は知的財産の総合展。主催は発明推進協会、日本特許情報機構、産経新聞社。特許・実用新案、意匠、商標に関する「モノ」「人」「情報」が集まる。

ウェブでニュースはいかがですか?



ニューススイッチ
NEWSWITCH
http://newsitch.jp/

■ ニューススイッチとは?
日刊工業新聞社のニュースをはじめとするコンテンツを、もっと新鮮に、親しみやすくお届けするサイトです。少し硬い、難しいニュースをわかりやすく、または詳しく、話題のニュースから、小さいけれどちょっと面白いニュースを幅広い読者へ、そしてニュースを起点に、コミュニティを少しずつ作っていただけると考えています。

■ 独自のテーマ
ニューススイッチ編集部が独自に企画・取材した特集記事をはじめ、新聞とは一味違う切り口でニュースをお伝えします。

■ 記者が記事選定・コメントをプラス
日刊工業新聞の記者がテーマごとに気になる記事を紹介、コメント。記事や取材背景を解説します。

日刊工業新聞社

Magnescale

SPEED X PRECISION

測定は、μ次元へ。

測定計測展 小間番号 M-29



次元を超えて、μMATE+がマニュアル計測を変える。

往年のロングセラー「ミューメイト」から43年、創成期のデジタル計測機器のDNAが新たな次元に挑む。アナログとデジタルの融合、Bluetooth®によるワイヤレス通信、モバイル端末で動作するデータ管理アプリ。新時代を切り拓く「μMATE+」誕生。

新登場 μMATE+

ミューメイトプラス